

---

---

# 2022年度事業報告

---

---

(2022年4月1日～2023年3月31日)

---

## 概 況

---

感染症の拡大によりこの3年の間で私たちの生活環境が大きく変化しました。昨年度も一部の事業が中止、延期となりました。人々が集うことができない状況が続きましたが、約4年ぶりに「日本フラワーデザイン大賞2022」を開催、多くの皆さまにご出展、ご来場を賜り、大盛況となりました。改めまして心より御礼申し上げます。

9年目となった「花の宅配便事業」は全国の盲学校等に通う方々の授業の一環として、生の花に触れていただく事業です。感染症拡大等の影響により中止となった学校もございましたが全国28校で開催することができました。ボランティアとしてご協力いただいた各地域のフラワーデザイナーの皆さまに心より感謝申し上げます。

2月にはフォト作品による「第18回NFD全国高校生フラワーデザインコンテスト」が開催され、高校生の瑞々しい感性、創造性を発揮いただきました。

「全国障害者スポーツ大会」は22回目となり、10月に4年ぶりの開催となりました。表彰者へのピクトリーブーケ贈呈事業へご参加くださった皆さまに御礼申し上げます。今後もパラアスリートの活躍を花で後押しする支援活動を続けてまいります。

全国5か所で行われた公認校交流会では、新しい情報をご提供、多くの方々からさまざまなご意見を伺うことができました。今後の協会運営に活用させていただきます。

ようやく動きだした社会に向け、皆さまのフラワーデザイン活動が、少しでも社会を明るく照らし、人々の心がより豊かになるお手伝いができるよう、さまざまな事業を展開してまいります。

皆さまのますますのご理解とご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 西村 好正

## 各部・委員会報告

### 部会

**総務部**（花の図書委員会を含む）＜部長：森万代子／担当理事：副島正英＞

第60回定時総会において、定款第3条の一部改正案が承認されたことにより、学生の正会員年会費免除制度が新設となりました。申請対象年度にかかる期間において教育機関に在学し、かつ満22歳以下の正会員を対象に免除申請を受け付け、該当者の2023年度会費が免除となりました。

昨年度に引き続き、コロナ禍における救済措置として2023年度のNFD講師・本部講師の更新単位を不要としました。また、2020年4月以降に取得した単位については無期限で使用可能としましたので、計画的に単位を取得いただけます。

役員改選に伴って諸規程の改正を行い、近年の通信手段の多様化に応じた選挙運動を可能としました。

その他、引き続き法令、現状に応じた諸規程の改正、整備をはじめ、他団体からの後援等の申請、賞交付申請、審査員派遣申請に関する審査を行いました。

花の図書委員会では、会報誌「フラワーデザイナー」の“本の虫”での蔵書紹介を行い、ホームページにて蔵書一覧やサービスの概要を紹介しています。現在の蔵書数は、寄贈本も含め3,152冊です。

会員数（2023年3月31日現在）

（人）

	正 会 員					準会員	特別会員	賛助会員	合 計
	計	1 級		2 級	3 級				
		講師							
国 内	14,970	7,673	3,419	1,920	1,958	245	174	16	15,405
海 外	132	51	22	32	27	1	0	0	133
合 計	15,102	7,724	3,441	1,952	1,985	246	174	16	15,538

NFD講師の数（2023年3月31日現在）

（人）

	北海道	東北	関東 甲信越	東京	中部	近畿	中国 四国	九州 沖縄	海外	合計
特別名誉本部講師	0	0	1	1	0	2	0	1	0	5
名誉本部講師	12	27	88	54	75	108	41	39	0	444
本部講師	21	43	175	89	126	142	94	56	1	747
N F D 講 師	161	376	1,468	772	1,280	1,214	669	538	50	6,528
合 計	194	446	1,732	916	1,481	1,466	804	634	51	7,724

**財務部**（助成運営委員会を含む）＜部長：渡辺紀子／担当理事：木村美智子＞

予算執行状況及び決算予測を定期的に役員へ報告、年度予算作成については、集計スケジュール、集計方法、集計結果を経営委員会へ提出しました。

協会からの各種請求に対する支払方法にスマホ決済を追加し、払込票に印刷されたバーコードをスマホ決済アプリから読み込むことにより支払ができるようにしました。

助成事業「NFD one leaf fund」は目的や効果、事業の継続について見直しをしているため、募集を行いませんでした。

**会員組織部**＜部長：加藤浩美／担当理事：斯波直美＞

昨年度は、ようやく多くの支部事業を実施することができました。

8～10月にかけて、ブロック別支部会議を全国7ブロックで開催しました。本部施策説明や会計監査報告の他、支部委員選挙について説明、さらに今後の支部体制に関する方向性を示した上で各支部より貴重な意見を伺うことができました。今後の支部体制の検討に役立てていきます。

10月に栃木県で、4年ぶりに「第22回全国障害者スポーツ大会」が開催され、ビクトリーブーケ贈呈を行いました。新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、少人数による制作としました。

1～3月にかけて、「公認校交流会」を全国5ヶ所で開催しました。公認校からの要望が多かった、NFD資格検定試験の代替花材や協会発刊の『NFD特別版 フラワー装飾技能検定試験 新1級フラワー装飾実技試験問題2022年対応 作例集』に基づく説明や、公認校でのレッスンに生かせるデモンストレーションを行いました。

品川で開催された「日本フラワーデザイン大賞2022」にあわせて、「体験レッスン割引クーポン配布事業」を実施しました。花に興味がある方々が体験レッスンを受けやすくするための割引クーポンです。おかげさまで300名を超える方々よりお申込みがあり、これをきっかけに公認校に入校したとの声も寄せられました。

その他、昨年度より引き続き実施している、初心者を対象とした講習会の一部花材費助成事業「今だからこそ、花を力に」プロジェクトへは、花に触れた喜びの声が多数寄せられています。

公認校応援事業「花とともにプロジェクト」も、引き続き花育講習会及びプレゼント事業を対象として実施しました。

**資格検定部**＜部長：今野政代／担当理事：的場ゆかり＞

フラワーデザイナー資格検定試験に関わる事業「フラワーデザイナー資格検定試験」、「審査研修会」、「NFD講師新規登録講習会」、「指導者育成ゼミ」、「審査員新規受験者のための研修会」、「構成理論」、「コサージ講習会（オンライン）」、ベーシックマスターコース、ウエディングフラワーコース、インドアガーデニングコース、プリザーブドフラワーコース（オンライン）、アーティフィシャルフラワーコース（オンライン）の「インストラクター講習会」、「フラワー装飾技能検定試験1級対応セミナー」、新規事業の実習なしで指導ポイントを学べる「資格検定試験テーマ レクチャー&デモ」を実施し、特に新規事業は人気がありとても多くの皆さまにご参加いただきました。

その他、資格検定試験普及講師勉強会、資格検定試験普及講師登録選考会を実施し、正しい技術の普及と向上、人材育成に努めました。

**事業部**＜部長：上原真理子／担当理事：長谷川栄作＞

昨年度はコロナ禍において中止となっていた事業を再び開催することができました。

ほぼ4年ぶりとなった「日本フラワーデザイン大賞2022」は、11月26～27日に品川インターシティホールで開催しました。出展者、来場者の安全を考慮し、入念な感染対策を講じての実施となりましたが、久しぶりの大きなイベントに多くの方々より喜びの声をいただきました。

2月には、実に4年ぶりの来日となったウルズラ・ヴェゲナー氏によるセミナー（上級編・初級編）とレクチャー&デモンストレーションを実施しました。このセミナーを心待ちにしていた受講生が大勢駆けつけ、先生との再会を喜び合う場面も見られました。

「日本フラワーデザイン大賞」の開催時に併催してきた「NFD 全国高校生フラワーデザインコンテスト」は、会場スペースの都合により、フォト作品でのコンテストで2月に実施、高校生が若い感性と創造性を発揮する機会を提供しました。

3年ぶりの開催となった「関東東海花の展覧会」は第71回を迎え、愛知県支部委員が中心となり、メイン作品展示、フラワーデザイン教室等が行われ、大盛況となりました。

**広報部**＜部長：林喜久江／担当理事：内山友樹＞

会報誌「フラワーデザイナー」をB5判からA4判にサイズアップ、写真と文字を大きくしました。「日本フラワーデザイン大賞2022入賞作品集」とあわせて、計6回発行しました。また、会報誌に掲載した作品とその制作過程をYouTubeにUPし、会報誌にはQRコードを掲載し、そのまま動画を見ることができるようにし、その本数を増加させたところ、YouTubeはこの一年で登録者数が倍増しました。

会員を対象にカレンダー掲載作品を募って製作し、全会員に配布。ホームページとも連動した企画にして、会員の活躍の場を増やしました。

「日本フラワーデザイン大賞2022」開催時には、リリースを配信するとともに、品川駅ビジョンに掲出。『花時間』、『フローリスト』、J:COM、その他のWebサイト等イベント紹介に多数掲載される等、集客に努めました。公認校体験レッスンのキャンペーンに際しては、J:COMの番組や『日経WOMAN』、『an・an』等にQRコードとともに掲載し、多くの体験レッスン参加を募りました。

## 委員会

**国際交流委員会**＜委員長：西村好正／委員：上原真理子＞

4月14日～10月9日にかけてオランダ・アルメーレで開催された「2022年アルメーレ国際園芸博覧会」（フロリアード2022との併催）での日本国展示館における常設展示「フラワーアレンジメントスタンド」とともに、8月19～31日にかけての「メイン展示」制作を本会が担当しました。メイン展示については、公募によって採用されたデザイナーを中心に生け込みを行い、観覧者より大変好評をいただき、日本国展示館として金賞を受賞することができました。

台湾花芸家協会との交流では、資格検定試験が3月に役員出向をしない中で行われましたが、それ以外の事業については現地での感染状況が悪化したため全て中止となりました。

**花とともに委員会**＜委員長：林喜久江／委員：斯波直美＞

「花の宅配便事業」は、9年目を迎え、感染症拡大防止策を図りながら、地域や学校の状況に合わせた感染症対策を講じ、27校で実施しました。子どもたちの豊かな情操を育む年間行事として定着してきています。ボランティアの皆さまや協力団体、企業あつての事業として、学校や生徒、そのご家族から多くの感謝の言葉が寄せられています。また、子どもたちに花の世界の驚きや発見を伝えられる活動に、花を愛するボランティアの皆さまから嬉しい声も多数寄せられました。

「卒業生応援プロジェクト」は、2019年に発生した自然災害の被災地となった福島県と昨年度に引き続き北海道、熊本県の中学校等37校へ、卒業生の胸を飾るコサージュを約2,600個寄贈しました。コサージュは、制作から送付までをお申し込みいただいた公認校の先生方が行いました。その心のこもったコサージュに、各学校からは、感謝の手紙と、コサージュを胸にした卒業生のはじける笑顔の写真が届きました。

12月10日の「NFD花の日」は、「それぞれの“ありがとう”」をキャッチフレーズに、多くの皆さまにより全国各地で福祉施設や学校等、さまざまな施設へフラワーデザインが届けられました。“以前贈った作品が大切に保管されていた”“介護施設の入所者に作品を抱えて喜んでもらえた”等、心温まるエピソードも寄せられています。また、ハッシュタグ「#nfd花の日」のついたInstagramに投稿された作品をシェアし、花の日の普及活動に努めました。毎年この日を心待ちにしている方も多く、活動の輪が広がっています。

「ビクトリーブーケ贈呈事業」は、昨年引き続きパラ卓球選手権大会（東京80個、神戸131個）にボランティアにより制作されたビクトリーブーケを贈呈しました。ブーケを手にした笑顔の選手の様子をSNSで配信しました。

#### **資格検定試験基準改正委員会**＜委員長：西村好正／

委員：上原真理子・今野政代・渡辺紀子＞

委員会としての単独の開催はなく、三役会等の際にフラワーデザイナー資格検定試験制度につき検討しました。

#### **資格検定試験花材検討小委員会**＜委員長：的場ゆかり／委員：遠藤幹枝・大本真弓・

清水万美子・越水清江・福尾智美・能村敏幸＞

試験花材の入手に苦慮している現状が多々あるとのご意見を受け、2022年7月27日開催の第1回臨時理事会にて資格検定試験基準改正委員会の中に、当小委員会の設置が承認され発足しました。昨年度（2023年1～3月）開催の公認校交流会にて「代替花材リスト」を発表することを目標に、テキスト掲載花材に参考花材を加えた「資格検定試験花材リスト参考例・テーマ別シート」を作成、配布しました。

リスト作成にあたっては、現在の花材流通状況への適応も視野に入れ、花材集めを容易くすることで検定試験指導にあたっての活性化を図りました。受験者増加の一端を担えることを願って検討を重ね、実際の花材を用いた検証等を行いました。

#### **技術委員会**＜委員長：西村好正＞

（花ファッショントレンド検討会議メンバー：平野博美・長谷川典子・川原陽一郎・伊藤史江・豊田恵子・内藤育子）

ほぼ4年ぶりの開催となった「日本フラワーデザイン大賞2022」において花ファッションデザインチームがエントランスと会場内のウェルカムフラワーを担当し、クリスマスをテーマにしたフラワーデザインで来場者を迎えました。

「シーズナルレッスン」はクリスマスとスプリングを東京・大阪以外にオンラインでも実施し、普段は参加しにくい遠方の方からも好評を得ました。

また、会報誌「フラワーデザイナー」誌上の“花ファッショントレンド Arts & Crafts”やホームページでの「花ファッショントレンド通信」等で花ファッショントレンドを発信しました。

その他、花ファッションデザインチーム内のトレンドの共通認識を図るための水準調整会、新たな人材の発掘を目的として「花ファッションデザインチームメンバー選考会」を実施しました。

フラワーデザイナーとして段階的にさらなるレベルアップを目指す新規事業の講習会「NFDラボラトリー講習会」を企画し、3回実施しました。

#### **デジタルPR委員会**＜委員長：西村好正＞

花やフラワーデザインの魅力を広く伝えるため、YouTubeとSNS（Facebook、Instagram、Twitter）を通して、花の魅力を生かした「アクセサリー」動画や家で花と過ごすひと時を提案する「Spending Time with Flowers」動画、花を贈ろうとのメッセージを込めた花束のイメージ動画を配信。また会員専用サイト内にて気軽に楽しむことができるフラワーデザインを紹介する「季節を彩るミニレッスン」や海外フラワーデザイナーによる花束のレッスン動画（全会員向け）を配信しました。また、ハッシュタグ「#NFD花の力」のついた素敵なInstagram投稿作品をシェアし、“花の力でコロナ禍の大変な状況乗り越えていきましょう”とのメッセージを発信しました。その他、メールマガジンを配信し、花に関する情報発信やNFDの講習会やイベント情報等のPRに努めました。

#### **資格認定委員会**＜委員長：西村好正／委員：上原真理子・今野政代・渡辺紀子・森万代子・加藤浩美・林喜久江＞

正会員の再入会、公認校及び講師資格の新規登録、更新、修了証（ディプロマ）事業インストラクター登録、試験審査員・コンテスト審査員の新規登録等の承認を行いました。今後も適正、公正な認定機関としての委員会運営を推進します。

#### **コンプライアンス委員会**＜委員長：渡辺紀子／

委員：森万代子・出口晃・大島誠・山崎修＞

定期的な委員会の開催を確認した上で、役職員へのコンプライアンス研修を実施することを検討しました。また、監事監査により把握された協会の状況も参考にしながら、規程の見直しも含めた委員会のあり方を改めて検討する必要があることを確認しました。